

# 環境活動レポート



刈鋸工業 株式会社

実施期間 2014年1月～2014年12月

作成日 2015年3月

〒473-0917

愛知県豊田市若林西町広崎35番地

TEL : (0565) 52-3824

FAX : (0565) 52-3839

URL: <http://kariban.co.jp/>

## 目次

1	組織の概要	3	ページ
2	対象範囲	4	ページ
3	環境方針	5	ページ
4	環境目標	6	ページ
5	環境活動計画	7	ページ
6	環境目標の実績 環境活動取組（写真）	8	ページ
7	環境活動計画の取組結果と その計画、次年度の取組内容	13	ページ
8	環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	14	ページ
9	代表者による全体評価と見直しの結果	15	ページ

## 1. 組織の概要

・事業者名	刈鋌工業株式会社
・代表者	代表取締役 江原 功一
・所在地	愛知県豊田市若林西町広崎35番地
・法人設立	1949年6月
・敷地面積	10,450平方メートル
・延床面積	10,770平方メートル
・資本金	4,700万円
・従業員数（2015年1月現在）	役員 4人 従業員 97人 派遣社員 57人
・売上高	2014年3月 37億6500万円 2013年3月 35億9600万円 2012年3月 30億5100万円
・環境管理責任者	取締役 江原 圭亮
・担当者連絡先	環境活動事務局 清水（0565-52-3824）

## 2. 事業内容

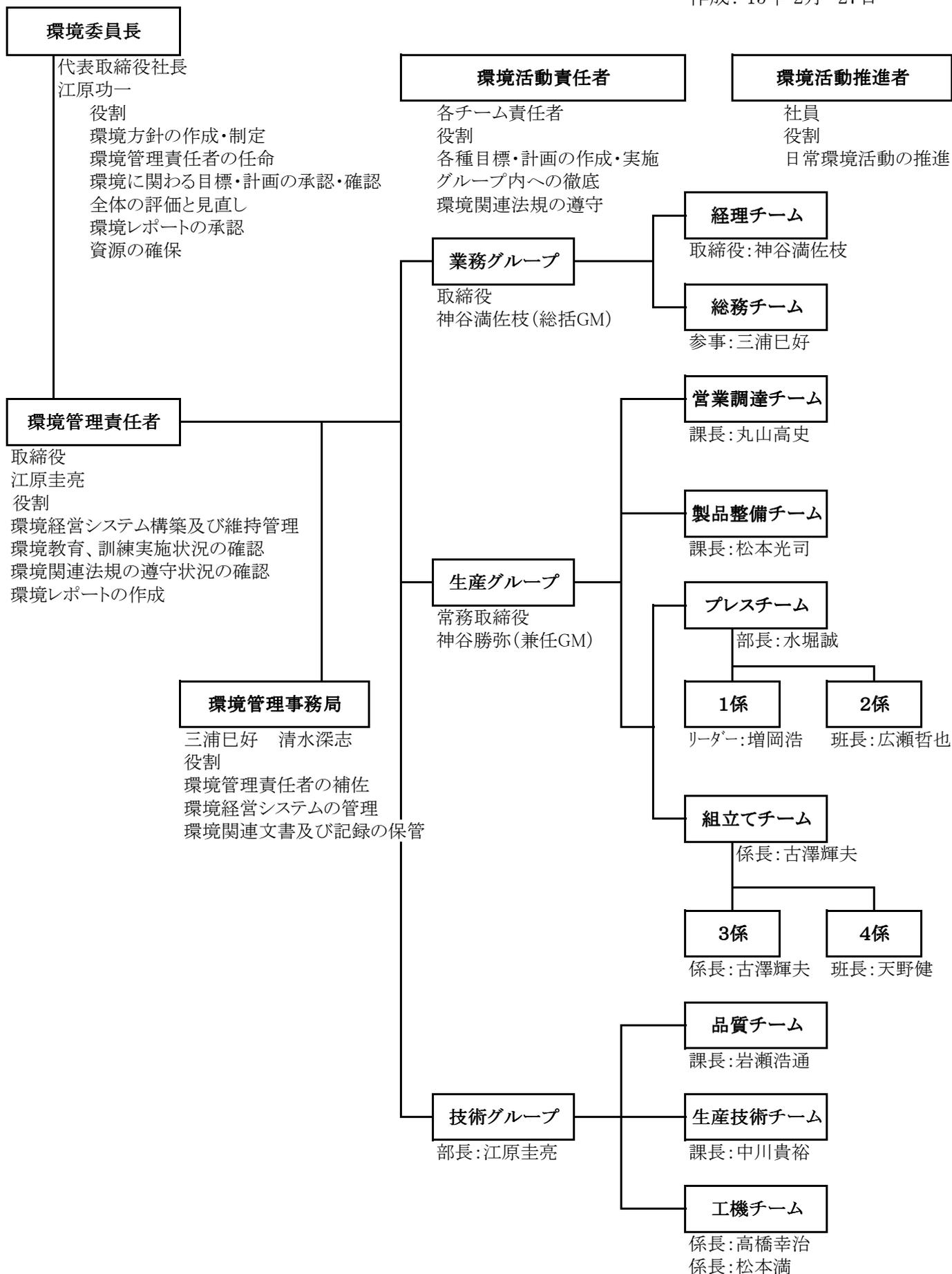
- ・自動車部品製造（車体系機能部品）
- ・プレス、溶接、組立加工
- ・プレス金型、治工具の製造

## 3. 主要取引先

- ・アイシン精機株式会社

## 2. 対象範囲

刈鋌工業株式会社  
作成: '15年 2月 27日



従業員数

正社員91名 パート10名 派遣57名 合計158名  
エコアクション取組 2012年4月より  
環境方針発表 2011年2月10日

# 環 境 方 針

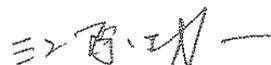
当社は環境への取り組みとして、豊かで美しい自然環境を次世代に引き継ぐことを企業の責任と考え、全社一丸となって自発的社会貢献を促進させ、環境保全活動を実行する

- 1 環境管理推進のためのマネジメントシステムを構築するとともに本方針に基づいた環境目的及び環境目標を定め、計画的な実施と見直しにより環境保全の継続的改善に努める。
- 2 環境に関する法規制・協定等を遵守するとともに自主基準を設け汚染の予防活動に努める。
- 3 当社の基本的活動として、地球環境に配慮し資源・エネルギー及び廃棄物を低減し、再利用し、再資源化する資源の循環型社会に努める。
- 4 環境教育・啓蒙活動を通じ、従業員一人一人が環境・資源を大切にす風土作りを行う。
- 5 地域住民との対話を大切にし、社会の一員として自覚と責任を持ち、地域の範となるべく環境保全活動に努める。

尚、本環境基本方針は一般に公開する。

2011年 2月10日

刈鉾工業株式会社  
環境委員長  
代表取締役



#### 4. 環境目標

目標（'14年）	目標（'15年）	目標（'16年）
<b>エネルギー使用量の削減</b> 購入電力の削減 総購入量/生産数において 13年 121.8万kwh 13年比5%の削減 CO2排出量の低減 総購入量/生産数において 13年 60.3万kg/co2 13年比5%の削減 ガソリン・軽油使用量の削減 13年 7,696L 13年比5%の削減 灯油使用量の削減 13年 2,776L 13年比5%の削減 水使用量の削減 値を設けず省エネ活動 13年 4,309L 品質不良の低減 13年 267件 13年比10%の削減 鉄スクラップの低減 13年 5032.4 t 13年比5%の削減 廃棄物の低減 一般廃棄物 燃やすごみ実績 10.59 t 総量の削減 再資源化物実績 0.70 t 再資源のため数値管理 産業廃棄物（年間） 再資源化物実績 9.81 t 再資源のため数値管理 再資源化以外実績 0.49 t 総量の削減	本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施	中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施
<b>購入資材の削減 総購入量/生産数において</b> 鋼材使用量の削減 13年 9076.96 t 数値管理項目 部品使用量の削減(百万円) 13年 252.98万円 数値管理項目 <b>副資材の削減</b> 化学物質使用量の削減 PRTR対象物質 13年 85.14L 13年比5%の削減 その他化学物質 13年 12,678L 13年比5%の削減 紙使用量の削減 コピー紙使用量の削減 13年 21.4万枚 13年比5%の削減 帳票紙使用量の削減 13年 11.2万枚 13年比5%の削減 グリーン購入の推進(事務用品) 13年 グリーン購入比83.9% グリーン購入80%以上	本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 本年見直しを実施 グリーン購入90%以上	中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 中・長期目標見直し 本年見直しを実施 15年実績に因って見直しを実施

## 5. 環境活動計画

全社にて取り組む計画と各係において目標を立て実施する計画を立て活動

### 購入電力の削減について

空調の温度設定管理

休憩時間の消灯管理

工場圧縮空気の漏れ確認・修理

省エネタイプ設備への移行

デマンド装置の設置

### 化石燃料の削減について

ガソリン、軽油使用量の管理

灯油使用量の管理

### 水使用量の削減について

### 品質不良の低減について

### 排出物の低減について

鉄スクラップの低減

### 廃棄物の低減について

一般廃棄物

産業廃棄物

### 購入資材の削減について

鋼材使用量の削減

部品使用量の削減

副資材の削減

化学物質の使用量の削減

### 紙資源の再利用の促進について

コピー紙使用量の削減

帳票紙使用量の削減

### グリーン調達の推進について

各係毎冷暖房設定温度チェックリスト記入

各係毎休憩時の消灯

各別活動計画表にて管理

設備導入時

時間ごとの電気使用量の把握

アイドリングストップの周知

エコドライブの推進

ストーブのつけっぱなしをなくす

灯油使用量管理表への記入

節水の周知

漏れの確認を定期的に行なう

使用量の把握

朝ミーティング活動

週一会議の実施

不良廃却の低減

ゴミ分別表の配布による分別の周知

分別専用ゴミ箱の設置

廃棄物排出量管理表への記入

分別の周知

使い切る努力、再利用の推進

品質活動によるロスの低減

品質活動によるロスの低減

使用量の把握

適正使用量の管理

メールの利用等、文書の電子化の推進

裏紙使用の周知

使用量の把握

新規購入品の確認

一覧表にて確認

6. 環境目標の実績

環境への負荷		単位	2014年1-12月	2013年1-12月	前年実績対比	目標達成	
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	593,199.4	602,685.2	1.6%減	×	
	kg-CO <sub>2</sub> /1万個	生産当	51.66	52.61	1.8%減	×	
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	燃やすごみ	t	10.82	10.59	2.2%増	×
		再資源化物	t	0.88	0.70	25.7%増	×
		最終処分量	t	11.71	11.29	3.6%増	×
	産業廃棄物	再資源化物	t	3.16	9.81	67.7%減	○
		再資源以外	t	1.62	0.49	230.6%増	×
		最終処分量	t	4.78	10.30	53.6%減	○
	排出物	鉄スクラップ	kg	5,250,852	5,032,443	4.3%増	×
不良件数		件数	294	267	10.1%増	×	
③-1 総排水量	公共用水域	m <sup>3</sup>	7,154	4,309	66%増	×	
	下水道	m <sup>3</sup>	—	—			
③-2 水使用量	上水	m <sup>3</sup>	—	—			
	工業用水	m <sup>3</sup>	—	—			
	地下水	m <sup>3</sup>	7,154	4,309	66%増	×	
④ 化学物質使用量	PRTR対象物質	L	108.36	85.14	27.3%増	×	
	総化学物質量	L	14,863	12,678	18%増	×	
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	11,728,723.5	11,975,476.1	2.1%減	×	
	化石燃料	MJ	409,930.7	373,463.6	9.7%増	×	
	新エネルギー	MJ	—	—			
	その他	MJ	—	—			
⑥ 物質使用量	鋼材購入量	t	9476.61	9076.96	4.4%増	×	
	部品購入	百万円	237.80	252.98	6%減	○	
	紙使用量	枚	294,000	326,500	10%減	○	
	グリーン購入	%	86.71%	83.92%	2.79%増	×	
⑦ サイト内で循環的利用 を行っている物質等	コピー用紙裏紙使用	%	利用できるもの100%	利用できるもの100%			
	水の利用量	m <sup>3</sup>	—				
⑧ 総製品生産量または 総売上額	生産実績数	個数	114,824,425	114,567,724	0.2%増	×	
	売上高	百万円	3,627.2	3,494.8	3.8%増	×	
	生産実績指数(14年度/13年度)						

## 省エネに対する工夫・実績

### プレス機の導入

生産効率向上のため、より省エネなプレス機に交換



### 扇風機の購入

夏場の生産効率を下げないために扇風機を購入



### エアコンの購入

食堂と事務所のエアコンが壊れたため、従来品より省エネタイプのエアコンに交換



## 省エネに対する工夫・実績

### LED照明の導入

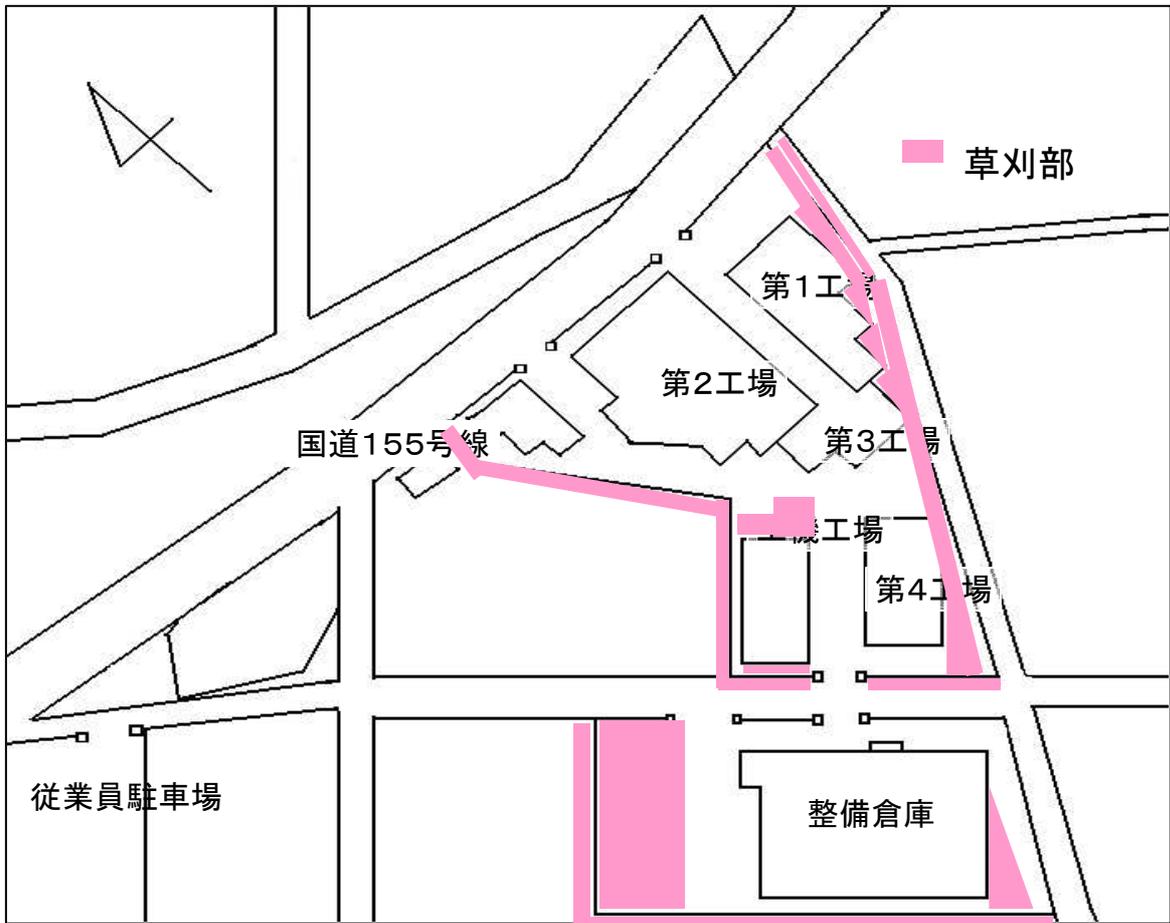
導入から30年以上が経過し、安定期の寿命が来た蛍光灯をLED照明に変更

第1工場 48個交換 消費電力4,051Wの削減 工機工場 21個交換 消費電力1,089Wの削減



# 業者による草刈と樹木の伐採

6月の長期連休前に工場周辺の草刈と樹木の伐採を行った

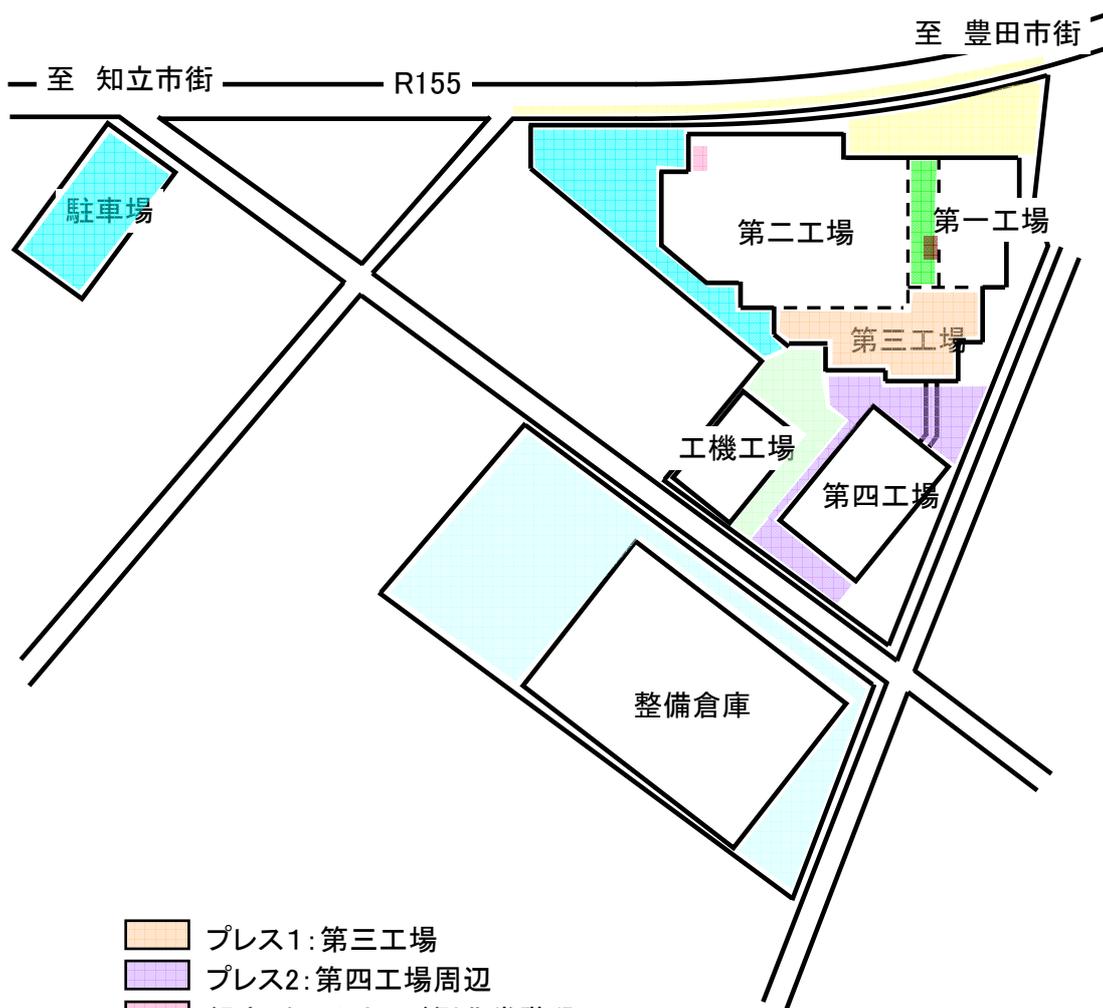


## 部署ごとに分担しての安全パトロールの実施

各部署内の安全パトロールと共に、下記の図に分担して、周辺のパトロールも実施している

### 工場周辺分担

2014. 1.27.



-  プレス1: 第三工場
-  プレス2: 第四工場周辺
-  組立: タイムカード側非常階段
-  製品整備: 整備倉庫周辺
-  品質: 第一工場トラックヤード
-  工機: 工機工場周辺
-  営業調達: 国道歩道、来客用駐車場
-  生産技術: 食堂側非常階段
-  総務: 役員駐車場、社員駐車場

## エコアクション21 評価及び見直しの結果

刈鋌工業株式会社

### 環境目標とその達成状況

殆どの項目で、目標未達、うち2/3は減少方向の目標に対し増加となってしまった。  
昨年度実績で目標を上回る成果が出た分、今年は進まなかったとも考えられるが、実情と目標に乖離が無いかわり再点検が必要かと思われる。

### 環境活動計画の実施状況

状況の監視、異常値の原因究明まではできているが、悪化に転じた時点でのテコ入れがうまくできていない。

### 環境関連法規の見直し、遵守状況

現在のところ、当社環境に関連する法規の改正はありません。  
又、違反もありません。

### 外部からの苦情等の受付結果

外部からの苦情はありません。

### 問題点の是正予防報告

認証取得から時間が経過し、徐々に活動が低下している、もしくは従業員の入れ替わりで活動目的や行動すべき事の理解がされていない可能性もある。  
目新しい目標を立てるより、少なくとも過去のベストな月度の水準を維持できるようにしていきたい。

### 利害関係者等の環境情報

特になし

2015年 3月 13日

刈鋌工業株式会社

環境管理責任者

取締役 江原 圭亮

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに、訴訟の有無

当社に適用となる主な環境関連法規

法律名	遵守事項	遵守状況
公害防止組織の整備に関する法	公害防止統括者の選任 公害防止管理者の選任	遵守
騒音・振動規制法	特定施設の届出 規制基準の遵守	遵守
廃棄物処理法	マニフェストの発行・管理 産業廃棄物処理契約 産業廃棄物業者の確認 産業廃棄物の適正保管	遵守
浄化槽法	保守点検・定期点検の管理 浄化槽の保守点検と清掃	遵守
消防法	少量危険物貯蔵取扱の届出 貯蔵及び取扱に関する遵守事項	遵守
フロン回収・破壊法	特定製品の整備・廃棄時のフロン回収・破壊	遵守
家電リサイクル法	特定家庭用機器再商品化	遵守
県民の生活環境の保全等に関する条例 豊田市環境を守り育てる条例	環境負荷の低減	遵守

環境関連法規の見直し、遵守状況

環境関連法規につきましては現在違反はありません

外部からの苦情等の受付結果

外部からの苦情はありません

見直しに必要な情報			代表者による見直し																						
管理責任者の報告及び改善への提案			変更の必要性の有無・指示事項																						
<p><b>[取り組み状況の評価結果]</b></p> <p>①環境関連法規制等の遵守状況(環境法規・条例の対象一覧)                      ・現在のところ、当社環境に関連する法規の改正はありません。                      又、違反もありません。</p> <p>②問題点の是正処置及び予防処置の状況                      問題点は把握しているが、有効な処置が立て切れなかった。                      処置に入るパターンの確立を目指したい。</p> <p>③前回までの代表者の指示事項への対応                      従業員の入れ替わりによる周知度の低下と思われる現象が見られる。                      全員参加のためによりしつこい周知・行動促進が必要だと考える。</p> <p>&lt;改善への提案&gt;                      ・目標未達成の原因を追究し、目標に近づけられる仕組みへの見直しが必要である。                      ・モチベーション低下へのきめ細かい活動の推進</p>			<p><b>[環境方針]</b></p> <p>変更の必要性: <input checked="" type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>無</p> <p>4年目となり、中長期的方針の転換期に入ったといえる。                      2015年は未達成項目の要因を踏まえ、目標をより現状に沿ったものとする。これまでの活動結果から具体的な環境方針・活動計画へと移行する。</p>																						
<p><b>[目標・環境活動計画の達成状況]</b>                      (詳細は環境活動計画書による)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>達成状況</th> <th>達成状況の評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力の削減</td> <td>2.1%削減</td> <td>目標未達成</td> </tr> <tr> <td>ガソリンの削減</td> <td>7.6%増加</td> <td>目標未達成</td> </tr> <tr> <td>一般焼却物</td> <td>2.2%増加</td> <td>目標未達成</td> </tr> <tr> <td>産廃埋めるゴミ</td> <td>230.6%増加</td> <td>目標未達成</td> </tr> <tr> <td>節水</td> <td>66%増加</td> <td>目標未達成</td> </tr> <tr> <td>化学物質使用量</td> <td>27.3%増加</td> <td>目標未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;改善への提案&gt;                      ・いろいろな結果を主任社員へ周知し、全員が一丸となつて目標を認識すべき。目標設定が曖昧・集計期間を変更した影響が拭えていない。</p>			目標項目	達成状況	達成状況の評価	電力の削減	2.1%削減	目標未達成	ガソリンの削減	7.6%増加	目標未達成	一般焼却物	2.2%増加	目標未達成	産廃埋めるゴミ	230.6%増加	目標未達成	節水	66%増加	目標未達成	化学物質使用量	27.3%増加	目標未達成	<p><b>[目標・活動計画]</b></p> <p>変更の必要性: <input checked="" type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>無</p> <p>下記指示事項</p>	
目標項目	達成状況	達成状況の評価																							
電力の削減	2.1%削減	目標未達成																							
ガソリンの削減	7.6%増加	目標未達成																							
一般焼却物	2.2%増加	目標未達成																							
産廃埋めるゴミ	230.6%増加	目標未達成																							
節水	66%増加	目標未達成																							
化学物質使用量	27.3%増加	目標未達成																							
<p><b>[周囲の変化の状況]</b></p> <p>①外部コミュニケーション記録より                      外部からの苦情はありません</p> <p>②環境関連法規制等の動向他                      ・定期的チェックを実施</p> <p>&lt;改善への提案&gt;                      ・維持</p>			<p><b>[その他]</b></p> <p>変更の必要性: <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>活動が4年目になり、社員増や入れ替わりによって、環境意識が薄れている。再度の教育・周知は必要</p>																						
<p><b>[総括]</b>代表者による指示事項                      単純な数値だけでは達成・未達成の判断が出来なくなっている。未達成の項目に対する管理・フォローを具体的に行うこと。環境方針の更新を含めて全体の見直しを判断する。目標に対する結果だけでなく、過程も判る様に月ごと・四半期でのフォローをして「見える化」をすること。新入社員の教育を見直し、環境意識を持たせていく。</p> <p style="text-align: right;">平成27年3月13日</p> <p style="text-align: right;">三ノ百一</p>																									